

障がいを抱える高齢者への支援体制の強化について

1. 令和5年度高齢者支援センターささえりあ及び障がい者相談支援センター合同研修会

目 的 ○「高齢者支援センターささえりあ」は、地域における高齢者の総合相談窓口として地域の高齢者支援の中核的役割を担う機関として、市内27カ所に設置されている。

○「障がい者相談支援センター」は、障がいのある方やそのご家族等からの福祉に関する各種相談に応じ、情報の提供や助言、福祉サービス利用援助等の必要な支援を行う機関として、市内9カ所に設置されている。

⇒お互いのセンターの活動状況を知ること、65歳時のサービス切替時や8050問題等の課題を共有し、連携協力体制を作っていく事を目的とする。

日 時 令和5年5月12日（金）10：00～11：30

場 所 熊本市中央公民館 7階大ホール

参加者 高齢者支援センターささえりあ職員 43名
障がい者相談支援センター職員 23名

内 容 (1) 行政説明 【高齢福祉課、障がい福祉課】
各センターの役割等について
(2) 事例発表 【ささえりあ城南、障がい者相談支援センター絆】
＜テーマ＞
ささえりあ城南&障がい者相談支援センター絆
連携事例の紹介
(3) グループワーク 【ワールドカフェ方式で意見交換、全体発表】
＜テーマ＞
お互いの役割を知ること
(悩みや困り事などセンター間で連携を深める)

今後の予定 今秋頃に、第2回の合同研修会を開催予定。

2. 包括・居宅職員向け研修

目 的 居宅ケアマネジャーや包括職員のケース対応能力の充実を図るために、精神疾患に関する基礎的な知識を習得する。

日 時 令和5年8月9日（水）午後

場 所 Teams を利用したオンライン方式

内 容（予定）

（1）講話『精神疾患の理解と対応（仮）』

○精神疾患の基礎的な知識、病態（症状、衝動性、治療経過など）について

○対応のポイント

○支援者のセルフケア など

（2）熊本市としての組織体制

○障がい者相談支援センターとの連携

○区役所福祉課の後方支援体制

○こころの健康センターへの相談 など

講 師 希望ヶ丘病院 精神科医師 富田 正徳 氏

（前：熊本県精神保健福祉センター所長）